

東胆振地域リハビリテーション推進会議

目的：東胆振第二次保健医療福祉圏の地域リハビリテーションにかかわる人々の資質及び技術の向上を図り、急性期から維持期までのリハビリテーションの充実とネットワークを構築し、誰もが安心していきいきと楽しく暮らせる街をみんなで作っていくことを目的とする。

目的を5つに分け、それぞれに目標を立てている。「活動の達成度」は、各事業により達成段階が異なるが、関係者間で目標を共有し、ニーズに合わせて活動の展開ができています。

〔オーダーである逢坂先生の段階利用について、当圏域指定開始がH15であり、講演を頂いた進め方に添っていません。会議等で明らかとなる具体的なニーズに添い、目的と照らし可能なところから積み重ねてきました。全体の数値化は難しい状況にありました。〕

活動（平成20年度 会員会費による運営初年度）

○会議

- ・ 総会 年1回開催
- ・ 理事会 年1回開催
- ・ 合同部会（保健所・事務局・研修講師部会・ネットワーク部会）年1回開催
- ・ 事務局会議 月1回開催

○部会事業

- ・ 研修講師部会 部会 年2回開催
研修会 主催1回 共催3回（苫小牧リハビリテーション研究会）
講師バンクの運営、派遣事業 講師登録更新 講師派遣 2回
- ・ ネットワーク部会 部会 年2回開催
地域懇談会 年2回 通所リハビリ事業所
事例検討会 年2回
ホームページ 更新
その他

東胆振脳卒中地域医療連携検討会 幹事 派遣

苫小牧市地域包括支援センター運営協議会委員 派遣

精神保健協会との連携

活動の問題点、困っている点（検討課題）

- ・ 今後の会員/会費の取り扱い
- ・ 研修会等事業に関する参加費の徴収
- ・ 同一機関による事務局運営から引継ぎ
- ・ 地域における関連組織・事業との融合と役割分担
- ・ 医療連携における維持期・在宅までの連携強化を推進する上での取組み